



袖ヶ浦市

ファミサポ通信 Vol.59

ファミサポイメージキャラクター
あい
愛サポちゃん

利用会員	211名
提供会員	44名
両方会員	10名
合計	265名

（10月15日現在）

発行：袖ヶ浦市役所子育て支援課 / 編集：ファミリーサポートセンター

ファミリーサポートセンターとは、子育ての手助けを頼みたい方と、子育ての手助けができる方が会員となって組織をつくり、一時的な子育てを助け合う有償の相互援助活動です。

紅葉の時期を迎え、早いもので今年も残すところあと2ヶ月となりました。コロナ禍となり丸3年、不自由な中ですが会員の皆様のご協力のもと、援助活動をはじめ学習会や各種講座などファミサポの活動は続いています。

この活動がもっともっと広まっていくようにお手伝いできればと考える毎日です。今後ご協力よろしくお願ひいたします。

アドバイザーより



令和4年7月15日（金）
第1回主催講座
「家族を守る防災講座」開催
いざという時どうすべきか？
考え直す機会となりました。



令和4年8月29日（月）
「乳幼児救急講習」開催
参加者3名。有意義な時間となりました。

感染防止対策をして開催しました。
ご協力ありがとうございました。



❖ 第2回ファミサポ主催講座

「～ラクイク～子育てを楽しむために」ご案内 ❖

今年度2回目の主催講座は、子育てをテーマに開催します。発育発達に応じた、親子間のコミュニケーションの取り方について学びたいと思います。コツを知って楽しく子育てしませんか！

日時：令和4年11月16日（水）10:00～12:00
場所：市役所保健センター2階 母子保健室
講師：袖ヶ浦市子育て支援課 社会福祉士・精神保健福祉士
対象：市内にお住まいの方
定員：10組（2歳未満のお子さんは同席） 参加費：無料
申込〆切：令和4年11月14日（月）16時
保育：定員3名（2歳～就学前） 保険代：1名200円
保育申込〆切：令和4年11月10日（木）16時
申込・問合せ：ファミリーサポートセンター <電話・FAX> 0438-64-3115

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止・延期となる場合があります。



第1回ファミサポ主催講座

「家族を守る！防災講座」報告

R4年7月15日（金）10時～11時

市役所旧館3階 大会議室

6名参加（提供会員6名）

*自分自身と家族の命を守るには、どうしたら良いか、防災安全課の職員と一緒に学びました。

《 講座内容の一部を紹介 》

1.袖ヶ浦市の地勢

2.過去の災害について

記憶に新しい令和元年度の台風15号の被害状況・市の対応・支援状況などを振り返り、続けて袖ヶ浦市における過去の水害、地震災害についての話しがありました。

3.避難について

市から出される避難情報について、R3年度に法律が改正されたため、新たな避難情報の意味を教わりました。また、避難所と避難場所の違いについての説明や市内の避難所の場所がどこにあるかの確認を行いました。

4.自助・共助・公助について

災害の規模によっては、災害発生直後は通報が多数入り、消防や警察などの公助の組織がすぐに動けるとは限りません。自助・共助の取り組みは、とても重要とのこと。

自助の例として、体調が悪くなると会話が難しくなる場合があるため、非常時連絡先などの情報を紙で準備すること、防災行動計画「マイ・タイムライン」を家族と一緒に作成することなどがあります。

共助の例としては、地域の自主防災組織や防災訓練へ参加すること、公助の取り組みとしては、市が実施している地震対策や備蓄している備蓄品についての説明がありました。

5.災害時の情報収集について

気象庁のサイトのキキクルをはじめ、市のハザードマップ・そでMAP・防災行政無線など多くの手段があることを教わりました。講師の方のおすすめは市の安全メール。未登録の方はぜひ登録を！と呼びかけていました。



講師：防災安全課 藤本氏

講座の様子



《 アンケートより 》

- ✿ とてもためになりました。
袖ヶ浦に越してきて、初めて知ったことも多くありましたし、自分が住んでいる場所の地形や特徴なども知っておく必要があると思いました。
- ✿ 災害が起きた時にどうしたら良いかがよく分かりました。ハザードマップを確認したり、災害用伝言サービスの利用について調べてみようと思います。
- ✿ 自宅に非常持ち出し品を揃えているところです。リストを見て、もう一度チェックする機会にします。
ハザードマップ・キキクル・Lアラートなど、早速見てみます。

☆感染防止対策をして開催しました。

提供会員さんに突撃インタビュー！



今回は提供会員として、ご夫妻で長年にわたり援助活動にご協力いただいているT夫妻に、日頃の援助活動についてお話を伺いました。

☆始められたきっかけは？

広報そでがうらでファミサポの案内を見て始めてみようと思いました。

☆活動していてうれしかったことや、やりがいを感じたことは？

お子さんや利用者さんと会話が弾む時、とても楽しいです。援助することで、微力ですが手助けを必要としている人の役に立てているというやりがいを感じます。

☆今までに行った援助活動は？

保育施設への送迎、保育施設終了後の預かり、こども館での預かり、放課後の迎えと預かり、習い事の送迎などを行ってきました。

☆援助活動で心掛けていることは？

第一に「安全」です。お子さんの動きと周囲に気を配っています。そして第二に「楽しく」です。お子さんの興味に合わせて考えています。

☆ご夫妻で提供会員をされていて良かったと思うことは？

一家庭で連続の援助を受けた場合、どちらかの都合が悪い時でもお互い協力して援助活動を行うことができます。また同じ場所に送迎した時、お互いに話すことで様子がよくわかり、援助の時役立ちます。

—インタビューを終えて—

お二人の誰かの力になれたらというお気持ち、日頃の援助活動の原動力となっていることが伝わる時間でした。今後ご協力よろしくお願いいたします。



ご協力ありがとうございました🍪

提供会員さん 急募！！

現在夕方の送迎援助のできる方が不足しています。こんな方は是非ご応募を！

- 🍪 子育ての経験を活かしたい
- 🍪 子育てが一段落して空いた時間でお手伝いがしたい
- 🍪 子どもが好き
- 🍪 定年退職後で自由な時間が増えた

🍪 第2回 子育て学習会

「子どもの心の発達と、気になる子どもの理解」のご案内 🍪

今年度2回目の子育て学習会は、子どもの心の発達段階に応じた保育者の関わり方、障害のあるこどもの預かり時の対応について専門の先生からお話を伺います。

提供・両方会員は受講必須項目です。是非ご参加いただき日頃の援助活動にお役立ていただければと思います。

日時：令和4年12月5日（月）10：00～12：30

場所：市役所旧館3階大会議室

講師：南房総教育事務所 指導主事 吉野加津美先生

対象：提供会員・両方会員 定員：20名

申込〆切：令和4年11月28日（月）16時

※今回、保育は行いません。ご了承ください。

申込・問い合わせ：ファミリーサポートセンター <電話・FAX> 0438-64-3115

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止・延期となる場合があります。

❁ ファミリーサポートセンターからのお知らせ ❁

① 「入会の手引き」が新しくなっています

会員の皆さんに入会時にお渡ししている「入会の手引き」。少しずつ内容が改訂されていますのでお知らせいたします。

- 改訂ポイント
- ① 援助活動は、原則として提供会員 1 人につき、お子さん 1 人で行います。
お子さんを預かる場所は提供会員の自宅や子育て支援センター等、お子さんの安全が確保できる場所とします。
 - ② 原則大人から大人への引き渡しです。
 - ③ 利用会員は、援助日の 2 週間前までに、電話連絡の上お子さんと一緒にセンターに来所し、援助内容について詳しく説明してください。
 - ④ 提供会員は援助活動報告書を記入し、利用会員にサインまたは確認印を押してもらいます。

※袖ヶ浦市役所ホームページに最新版「入会の手引き」掲載中です。

袖ヶ浦市役所→くらし・手続き→子育て→子育て支援 ファミリーサポートセンター→入会の手引き
でご覧になれます。

② 援助活動に際しての新型コロナウイルス感染症の対応について

- ・必ずマスクを着用し、手洗い、うがいを行い、アルコール消毒や換気を行うなど、できる限り感染予防対策をお願いします。
 - ・活動前には必ず体温測定など健康状態の確認を行い、体調がすぐれないと感じた場合は、無理をせず活動を控えてください。
 - ・活動中に発熱等の症状がみられた場合は、活動を中止してお迎えをお願いしてください。
 - ・同居のご家族に発熱等の症状がみられた場合は、活動を控えてください。
 - ・新型コロナウイルス感染症はファミリーサポートセンター補償保険の対象外です。ご注意ください。
- ※ファミリーサポートセンターの活動は『お互いさま』の気持ち、『会員同士の信頼関係』で成り立っています。お互いに納得した上で援助活動を行ってください。

③ 今後の予定について

- ・R5 年 1～2 月頃 「乳幼児救命救急講習」開催予定
- ・R5 年 3 月頃 「ファミリーサポートセンター主催講座」開催予定

※日程・内容等、詳細が決まり次第お知らせいたします。



＝編集後記＝

アドバイザーとなって半年が経ちました。覚えることは山のようにたくさん、パソコン操作には四苦八苦、まさに五十の手習い状態・・・でも新しいことへの挑戦で脳には良い刺激なのかもしれません(^-^;

今回のファミサポ通信は、そんな私の苦勞の結晶です。じっくりとお読みいただけたら幸いです。 M.K

(問い合わせ)

袖ヶ浦市ファミリーサポートセンター
〒299-0257 袖ヶ浦市神納 1136-3

(そでがうらこども館内)

電話・FAX 0438-64-3115

開所時間：午前 9 時～午後 5 時
(日曜日・祝祭日・年末年始 休所)